

ミズバショウ立派！、カタクリは、まもなく

3月28日、定例活動日を1週間ずらして、青陵の森を探索してみました。

最初に行ったのは、「女子商の森」パンフレットに「見晴しの丘」と書かれた場所。市内が一望できるとあります。

初めて通った道で、例によって倒木やツタが道をふさいでいましたが、工藤さんの活躍で、難なく歩きました。

ちようど、等高線に沿って遊歩道があり、木々の隙間から市内中心部、遠く太平洋まで望むことができました。



↑・方向的には真東側が、木々の間から望めます。目印は左のパワータワー台原と右のライオンズタワー勾当台。その間に遠く水平線が見えました。



↑・左上と右下と右に、薄ピンクの長い円筒形のつぼみが見えますか。もう少しで咲きそうです

次に、1月にあたりをつけて、下草を刈ったカタクリの群生地に行ってみました。

赤い斑点が緑に映える、まだら模様の特徴的なカタクリの葉が、数株顔を出していました。

その中に、まだ赤くならないつぼみのままのカタクリの花が、幾つか見ることができました。あと少しで、開く感じですよ。

最後に、ミズバショウやハワサビを見つけた場所にも行ってみました。

今後の活動予定

4/11(木)臨時活動

「カタクリを鑑賞する会」

- 集合 10:00 仙台青陵中等教育学校
- 会員のみ参加可能
- カタクリの花を観察します。
- 観察路の片づけもします。

4/18(木)

「カタクリを鑑賞する会＋くよみ31年度総会」

- 集合 10:00 仙台青陵中等教育学校
- 会員のみ参加可能
- カタクリの鑑賞と自然の恵みをちょっとだけおすそわけしてもらいます。
- 13:00～、吉成市民センターで、総会と春の味覚を味わいます。昼食持参。

ネットでも「くよみ通信」が見られます
<http://www.sendai-shimincenter.jp/aoba/yoshinari/>

市民センターの担当者が異動します

「くよみ郷土研究会」設立に尽力いただいた、吉成市民センターの山田さんが、若林区六郷の市民センターに異動することになりました。

また、機材などを揃えていただいた、仙台市青葉区中央市民センター伊藤さんも異動という事で、お二人には大変お世話になりました。誌面をお借りして御礼申し上げます。誌面と思います。

後任は、これまでも関わっていたいただきましたが、主任になられた伊藤さんです。よろしくお願いたします。

地域の自然を守り育て活用する地域の歴史・文化を研究し楽しむくよみ郷土研究会では、新年度会員を募集しています。



↑・右はりっぱに育ったミズバショウとその花。5株ほど、見えました。上は、ナガハシスミレという小さな花です。青陵の森のあちこちに見られました

